

3月1日に予定した「デートDV防止スプリング・フォーラム2020」が新型コロナウイルス感染拡大のため中止となりました。たくさんのプログラムを用意していましたが、中でも、ぜひお伝えしたかった元国連職員で女性のエンパワーメント専門家の大崎麻子さんの講演と性的同意についての大学生からのメッセージ。今回はオンラインで皆様にお届けしようと企画しました。ぜひご参加ください。

基調講演

SDGs（持続可能な開発目標）から考えるデートDV

講師：大崎麻子さん

Gender Action Platform理事/プラン・インターナショナル・ジャパン理事



2015年の国連サミットで193の加盟国が全会一致で採択した「持続可能な開発目標」(SDGs)。17の目標の中に「ジェンダー平等と全ての女性・ガールズのエンパワーメントを実現する」という目標があります。国際社会がガールズを掲げたことの意味は大きいと思います。思春期の女の子たちが、自尊心を持ち、心身ともに健やかに育ち、教育を受け、リーダーシップを発揮できるような環境を作ること。暴力から保護し、暴力を容認する文化を根絶すること。世界の国々が取組みを進めています。アジア、アフリカ、中東などの取組みの中には、日本が参考にできることもたくさんあると思いますので当日は、国際潮流と具体事例を紹介します。

- ・開催日：2020年 6月14日（日） 14時～16時20分
- ・参加費：1000円（学生 および2020年度正会員・賛助会員・賛助団体メンバー2名まで無料）
- ・実施方法：WEB会議システム「Zoom」を使用（お申込みされた方にはURL招待状を送ります）
- ・定員：100名
- ・主催：NPO法人デートDV防止全国ネットワーク

<当日の内容>

- ☆学生からのメッセージ「性的同意を大学の文化に」
上智大学/Speak Up Sophia、東京大学/Tottoko Gender Movement
- ☆トークセッション「SDGsのジェンダー主流化とデートDV予防教育」
コーディネーター：山口のり子（デートDV防止全国ネットワーク代表理事）
パネリスト：大崎麻子さん、志堅原郁子さん（NPOピーチハウス）
蔵内靖恵さん（上智大学Speak Up Sophia共同代表）

<ご参加> 右記QRコードを読み取り、参加申込フォームよりお申込みください。

<問合せ> NPO法人デートDV防止全国ネットワーク ddvbousinet@yahoo.co.jp

